



2018. 10.

10月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸 YMCA ちとせ幼稚園

夏の終り、爽やかな秋晴れを期待していたら、台風と秋雨に打ちのめされてしまいました。

台風 20 号 (8/24) は、保育室のガラスを 3 枚割り、園庭門をなぎ倒し、園庭の集会用テント 4 体全てをひっくり返していきました。その後も台風 21 号、大雨と続き、9 月早々、警報による 1 号休園が合計 3 日になって、運動会までに開園出来たのは 8 日間、その半分は雨でした。

運動会当日の天気予報は、「午前中まで雨」になっていました。

厳しい条件の中でも、こどもたちと一緒に気持ちを盛り上げていく先生たちを見ながら、予報では晴れてくるはずの午後に繰り下げるのは無理か、順延するなら早めに決めた方が良いか、一昨年のように 2 週間後へ延期するのはどうかなど、悶々としていました。

何も決められないまま迎えた当日、早朝に雨が上がったので、天気予報とメイングラウンドの水捌けの良さを信じて実施を決めました。

運動会は、こどもたちの笑顔がいっぱいの楽しい時間になりました。一緒に参加して下さった保護者やご家族の皆さんの声援と拍手と笑顔が、こどもたちを励まし勇気づけて、嬉しさや楽しさがどんどん溢れてくる、そんなちとせの運動会ならではの雰囲気は、本当に素晴らしいと思いました。

そして私は、運動会そのものと同じくらい、会場の設営も撤収も其々 1 時間足らずで出来てしまう、保護者の皆さんの協力に、感謝を超えて感動すら覚えていました。現場での指示が十分ではないにもかかわらず、皆さんが其々に、全体を見渡して自分に出来ることを見つけ、出来る限り力一杯手伝ってくださる。結果、設営も撤収も、あれよあれよという間に出来てしまう。重い椅子やテント、細々とした備品を運んで汗をかいて、でも「あーしんど」とか、ため息なんて一つも聞こえてこない。

当日、お一人お一人にお礼を申し上げたいと思いながら叶いませんでした。

紙面でのお礼になってしまい申し訳ありませんが、心よりお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

年主題 『イエスさまとともに生きる～愛の交わりの中で～』

<年主題聖句> 「愛する者たち、
神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、
わたしたちも互いに愛し合うべきです。」
(ヨハネの手紙Ⅰ 4 章 11 節)

10月主題 『ふれあう』

<聖句> 「成長させてくださったのは神です。」
(コリントの信徒への手紙Ⅰ 3 章 6 節)